

令和3年9月8日
リーダー八田 崇史

令和3年8月度活動報告

令和3年8月28日（土）（第279回目）

参加者9名

8月20日にまたもやコロナの緊急事態宣言（大阪・京都・兵庫・滋賀でお隣の愛知や岐阜も）で、5月に続いて今年2回目のオンラインで開催した。9名の参加だが、1名のマイク機能が不調で音声がかく届かない事態で、2時間目の「Win10 機能活用講座」4回目と3時間目の「事例報告」が出来なかった。

使っているソフトはskypeで、何が原因かは判らないが次回の月例会に間に合うように機能が正常になるようにしておく。

音声トラブルの為に25分遅れで月例会を開始した。

◆1時間 新11回講座の5回目 1:25~3:10 105分

—1「エクスプローラの操作を覚えよう」

資料 日経パソコン 2017.4.10 P50~53 4枚

★タスクバーのアイコンをクリックして開く

エクスプローラの操作を覚えよう。パソコンを使いこなす為にはフォルダやファイルの操作が不可欠です。

Windows10では「エクスプローラ」と呼ぶ機能がこれを受け持っています。エクスプローラはファイルが管理できるアプリケーションで、ファイルのコピー・移動・削除や閲覧・プログラムの起動等が出来る。エクスプローラの起動方法はいくつかありますが、一般的には画面下のタスクトレイの中の、「フォルダの形」をしたアイコンを表示になっているのでこれをクリックする。

エクスプローラはスタートボタンを押して、表示されたクイック画面の左側のツリーを下げて、Windows システムツールの中にあるので、右クリックでタイルにピン留め出来る。又、「Windows ロゴキー+E キー」でエクスプローラの画面表示が出来る。

★クイックアクセス画面が開く

タスクトレイの中のフォルダアイコン「エクスプローラ」をクリックすると、エクスプローラの「クイックアクセス」の画面が表示される。

Cドライブ内には、アプリケーションソフトを動かすための実行ファイル、Windowsの心臓部分の「Windows」フォルダ、システムファイル、ダイナミックリンクライブラリーファイル、その他のユーザーが編集して保存されたデータファイル等の多くの種類が収まっている。

表示画面が広いのなら、画面上部の「タブ」の「リボン」を常時表示させておいた方が、使い勝手がよく便利だ。

★ファイルの表示形式を変更

表示されたクイックアクセス画面左側の、フォルダー一覧ペイン項目はツリー状態になっており、展開したり折りたたんだり出来る。

ファイルを右クリックすると、切り取りやコピー・削除・名前変更等の操作が可能。保存したファイルやフォルダが見つからない時は、クイックアクセス画面の右上の検索欄に「キーワード文字」だけを入力して検索すれば、素早く検索が出来る。

「表示」タブの「レイアウト」で「詳細」や「特大アイコン」を選択表示が出来て、種類・更新日時・サイズ等の情報表示も出来、詳細を選択すれば「列の追加」のチェックが可能にな

り、分類項目を増減させることが出来る。

★ファイルの表示を細かく指定

「表示」タブの中の表示/非表示の上にある「ファイル名拡張子」に✓チェックを入れると、ファイル名の末尾にファイルの種類を判断する拡張子が文字列で入る。写真画像なら「. jpeg」ワード文書なら「. docx」の表示になるので、✓チェックを入れておいた方が分かり易い。

「隠しファイル」に✓チェックを入れておくと、非表示だったファイルやフォルダが表示されて分かり易い。

—2「エクスプローラを使いこなす」

資料 日経パソコン 2019.3.11 P44~5347 4枚

Windows10の「エクスプローラ」には、ファイルやフォルダの操作や確認を簡単に行う「クイックアクセス」や「表示」タブの機能がある。

タスクトレイの中のアイコン「エクスプローラ」を開いて画面を表示すると、左側の一番上にクイックアクセスや上部には「表示」タブがあって、アイコンの大・中・小・コンテンツなどで詳しく見易く表示が出来る様になっている。

★「クイックアクセス」を便利に使う。

エクスプローラ画面の左側の「クイックアクセス」をクリックすると、右側の画面に二段表示で上段によく使うフォルダ（フォルダ数表示）、下段に最近使用したファイル（ファイル数表示）が出るので分かり易い。

便利に使うために常時この表示をさす場合は、設定をしておこう。開くたびにその都度左側の「クイックアクセス」をクリックしなくてよいから便利だ。

設定方法

- ① エクスプローラを開いた画面で「表示」タブをクリック。
- ② 表示タブの中の右側の「オプション」をクリック。
- ③ 「全般」タブのエクスプローラで開く のvをクリックして、クイックアクセスを選択する。

- ④ を押す。
以上で次回から二段構えで上段によく使用するフォルダ、下段に最近使用したファイルが表示される。

★「表示」タブで拡張子や詳細を確認。

Windows10は初期設定のままだと、ファイル名の「拡張子」は表示がされない。拡張子はファイル形式を自動判別する為に、名前の後ろに . ……と表示される。一見すると同じファイル名でも、拡張子が違えば別のファイルとなる。

「表示」タブのメニュー中央にある□ファイル名拡張子にチェック✓を入れると、これでファイル名の後ろに . ……の拡張子が付く。

「表示」タブにある「詳細ウインドウ」を有効にすると、ファイルやフォルダの詳細情報が別枠表示される、

「プレビューウインドウ」を有効にすると、同じ場所にファイルの内容がプレビュー表示される。

★「詳細」でレイアウトの表示項目を追加する。

「表示」タブの中のレイアウトでは、表示形式を大・中・小・一覧等に切り替える事が出来る。

詳細に切り替えると、ファイルやフォルダ毎の日付や時刻や種類等を一覧できる。

一覧表示項目の変更は、「詳細」を選んだ状態で、右の方にある「列の追加」をクリックして、一番下の「列の選択」をクリックし、スライダーで上下させてチェックを入れて OK を押す。

★ファイル選択の状態を簡単に切り替える

ファイルやフォルダを同時に連続5ヶ選択する時は、最初のファイルを選択し Shift キーを押して5つ目のファイルをクリックすると連続選択が出来る。

連続でなく3つ目と9つ目のファイルを選択したい時は、最初の3つ目を選択して CTRL キーを押しながら、9つ目をクリックすると3つ目と9つ目のファイルが選択できる。

複数選択で Shift キーや CTRL キー操作が煩わしい人は、「表示」タブの中の 項目チェックボックスにチェック を入れておくと、ポインターをファイルの上に移動させると、ファイルやフォルダの上に のチェックボックスが表示されるので、これにチェック を入れると良い。

★「読み取り専用」で不用意な変更を防ぐ

文書ファイル等では参照用として、変更せずに保存しておきたいものがある。上書き保存でうっかり書き換えというミスを防ぐ場合、「読み取り専用」にしておこう。

ファイルを選択して置いて、「ホーム」タブの「プロパティ」を押すと、プロパティ画面の「全般」タブの一番下の「属性」に 読み取り専用 (R) にチェック を入れて OK を押す。

これで WORD 文書ならファイルを開くと、タイトルバーに「読み取り専用」と表示されて上書き保存が出来ない。

◆ 2 時間目 意見交換

本来なら Win10 機能活用講座「一時ファイルを一気に削除」と事例報告「スマホのアカウントが乗っ取られて使用が出来ない……使用できるまで」の顛末報告を予定していたが、講師の音声普通トラブルでできなかった。

その代替として、もろもろの件についての意見交換をする。

★一流会社の名前をかたって「カードに使用に関する最後通知」非常に多く頻繁くるが困っている。

★偽メール判断に、着信メールの2番目の URL をネット検索すると真贋の判断が出来る。

★Microsoft のアカウントを取っているが、マイクロソフトアカウントかローカルアカウントかが判らない。どうしたらよいか？

★スマホでヤフージャパンをストアから画面に入れると、アカウントを要求されてメールアドレスを入れるとエラーになる。困っている。

いろいろな話題に花が咲き、時間があっという間に過ぎて3時50分にお開きとしました。

—以上—